



2020年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年2月10日

上場会社名 株式会社鈴木 上場取引所 東
 コード番号 6785 URL <http://www.suzukinet.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 教義
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 横山 勝登 TEL 026-251-2600
 四半期報告書提出予定日 2020年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年6月期第2四半期の連結業績（2019年7月1日～2019年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年6月期第2四半期	14,028	2.0	942	△9.0	859	△12.2	809	67.4
2019年6月期第2四半期	13,757	△0.8	1,035	△24.8	978	△31.5	483	△43.9

(注) 包括利益 2020年6月期第2四半期 793百万円 (231.6%) 2019年6月期第2四半期 239百万円 (△79.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年6月期第2四半期	56.30	—
2019年6月期第2四半期	33.62	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年6月期第2四半期	26,256	17,069	64.0
2019年6月期	24,531	16,649	66.3

(参考) 自己資本 2020年6月期第2四半期 16,792百万円 2019年6月期 16,274百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年6月期	—	0.00	—	11.00	11.00
2020年6月期	—	0.00	—	—	—
2020年6月期（予想）	—	—	—	11.00	11.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年6月期の連結業績予想（2019年7月1日～2020年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,605	7.7	1,597	△6.8	1,562	△8.7	1,341	49.5	93.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年6月期2Q	14,390,000株	2019年6月期	14,390,000株
② 期末自己株式数	2020年6月期2Q	4,486株	2019年6月期	4,457株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年6月期2Q	14,385,535株	2019年6月期2Q	14,385,554株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな回復基調で推移してきましたが、海外経済の減速などから輸出は伸び悩み、個人消費は消費増税後に減少傾向となり足踏み感が強まりました。

海外におきましては、米国経済は輸出に減速感があるものの雇用環境は良好で底堅く推移しました。中国は米国との貿易摩擦により輸出が減少するなど景気失速が顕在化しております。また欧州経済は停滞感が続いています。足元では米中貿易摩擦の沈静化により底入れの兆しがありますが、世界経済は依然として先行き不透明感を抱えています。

当社グループにおいては、部品セグメントでは、電子部品の主力であるスマートフォン関連部品の需要が底堅く推移しましたが、自動車電装部品は勢いが鈍化しました。また機械器具セグメントでは、自動機器は堅調を維持し、医療組立は需要が増加しました。

このような状況下、当社グループは、更なる生産効率の向上、および高精度の品質維持を実現するために積極的な改善活動を推し進めてきました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高140億2千8百万円（前年同期比2.0%増）、営業利益は9億4千2百万円（前年同期比9.0%減）、経常利益は8億5千9百万円（前年同期比12.2%減）となり、特別利益で投資有価証券売却益5億3千7百万円を計上し、親会社株主に帰属する四半期純利益は8億9百万円（前年同期比67.4%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①金型

電子機器向け金型、自動車電装向け金型を主軸として販売してまいりました。電子機器向け金型は低調でしたが、自動車電装向け金型の受注は堅調に推移しました。また社内設備用金型の生産が増加しました。

その結果、売上高は6億9千4百万円（前年同期比16.3%減）、セグメント利益は1億4千3百万円（前年同期比97.4%増）となりました。

②部品

電子機器向け部品、自動車電装向け部品を主軸として販売してまいりました。電子機器向け部品はスマートフォン関連部品の需要が上振れして計画を上回りましたが、自動車電装向け部品は中国景気減速の影響により力強さに欠けました。また生産設備投資による減価償却費増加等により減益となりました。

その結果、売上高は106億1千5百万円（前年同期比0.7%増）、セグメント利益は9億6千6百万円（前年同期比18.4%減）となりました。

③機械器具

各種自動機器、医療器具を主軸として販売してまいりました。各種自動機器は半導体関連装置や車載関連装置などが堅調に推移し、医療器具も市場の高い需要を背景に計画を上回る受注となりましたが、減価償却費および労務費増加により減益となりました。

その結果、売上高は27億1千3百万円（前年同期比13.8%増）、セグメント利益は3億9百万円（前年同期比2.7%減）となりました。

④その他

賃貸事業、売電事業を行っております。

売上高は5百万円（前年同期比1.6%減）、セグメント利益は2千4百万円（前年同期比5.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①連結財政状態

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、流動資産は117億4百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億6千3百万円増加しました。これは主に現金及び預金が9億6千2百万円、仕掛品が2億2百万円増加したことによるものであります。固定資産は145億5千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億6千2百万円増加しました。これは主に投資有価証券が3億1千8百万円減少しましたが、有形固定資産が6億9千4百万円増加したことによるものであります。

(負債)

流動負債は72億4千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ14億7千7百万円増加しました。これは主に未払金が12億1千3百万円、買掛金が3億1百万円増加したことによるものであります。固定負債は19億4千3百万円

となり、前連結会計年度末に比べ1億7千2百万円減少しました。これは主に長期借入金が2億7百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

純資産合計は170億6千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億2千万円増加しました。これは主にその他有価証券評価差額金が1億3千8百万円減少しましたが、利益剰余金が6億5千1百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は64.0%（前連結会計年度末は66.3%）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ13億4千2百万円増加し、32億2千8百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、13億6千4百万円（前年同期比20.9%増）となりました。主な要因は、税金等調整前四半期純利益13億9千6百万円、減価償却費8億6千2百万円、仕入債務の増加3億1千万円による資金の増加および投資有価証券売却益5億3千7百万円、棚卸資産の増加2億2千1百万円による資金の減少であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は、6億3千5百万円（前年同期は15億5百万円の支出）となりました。主な要因は、投資有価証券の売却による収入6億7千8百万円、定期預金の収支3億7千9百万円による資金の増加および部品事業の工場新築建設、生産設備等の有形固定資産の取得による支出3億9千3百万円による資金の減少であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、7億3千2百万円となりました。主な要因は、非支配株主への配当金の支払額2億1千5百万円、長期借入金の返済による支出2億7百万円、配当金の支払額1億5千7百万円、短期借入金の減少1億5千2百万円による資金の減少であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年6月期通期の業績予想につきまして、2019年8月9日に公表いたしました業績予想値を修正しております。詳細につきましては、本日発表の「2020年6月期第2四半期累計期間の業績予想と実績値との差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,553,383	3,516,270
受取手形及び売掛金	4,788,186	4,769,309
商品及び製品	320,795	291,133
仕掛品	1,224,323	1,426,848
原材料及び貯蔵品	1,295,107	1,312,649
その他	260,066	388,702
流動資産合計	10,441,863	11,704,914
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,908,985	7,089,443
機械装置及び運搬具（純額）	3,542,055	3,761,220
土地	1,423,475	1,418,196
その他（純額）	2,313,434	613,692
有形固定資産合計	12,187,951	12,882,553
無形固定資産	114,774	101,681
投資その他の資産		
投資有価証券	1,410,281	1,091,603
その他	377,336	476,583
貸倒引当金	△1,136	△1,136
投資その他の資産合計	1,786,481	1,567,050
固定資産合計	14,089,207	14,551,285
資産合計	24,531,070	26,256,199

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,852,206	3,153,819
短期借入金	1,303,111	1,114,924
1年内返済予定の長期借入金	415,272	415,272
未払法人税等	294,532	505,507
賞与引当金	100,167	109,448
役員賞与引当金	27,900	23,700
その他	771,997	1,920,136
流動負債合計	5,765,188	7,242,808
固定負債		
長期借入金	792,302	584,666
長期未払金	410,256	414,590
退職給付に係る負債	913,856	944,244
固定負債合計	2,116,414	1,943,501
負債合計	7,881,602	9,186,309
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,437,470	2,437,470
資本剰余金	2,248,512	2,248,512
利益剰余金	11,002,236	11,653,850
自己株式	△1,226	△1,249
株主資本合計	15,686,992	16,338,583
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	551,492	412,726
為替換算調整勘定	64,234	68,664
退職給付に係る調整累計額	△28,528	△27,082
その他の包括利益累計額合計	587,198	454,308
非支配株主持分	375,277	276,997
純資産合計	16,649,468	17,069,889
負債純資産合計	24,531,070	26,256,199

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)
売上高	13,757,536	14,028,317
売上原価	11,708,461	12,068,003
売上総利益	2,049,074	1,960,314
販売費及び一般管理費	1,013,350	1,017,818
営業利益	1,035,723	942,495
営業外収益		
受取利息	5,566	4,018
受取配当金	23,801	20,170
受取賃貸料	3,535	3,612
スクラップ売却益	3,069	2,899
その他	13,035	4,422
営業外収益合計	49,008	35,124
営業外費用		
支払利息	17,788	18,698
為替差損	84,312	99,772
その他	4,050	—
営業外費用合計	106,151	118,470
経常利益	978,580	859,149
特別利益		
固定資産売却益	2,388	1,468
投資有価証券売却益	1,795	537,144
特別利益合計	4,183	538,612
特別損失		
固定資産売却損	1,636	1,127
固定資産除却損	659	145
特別損失合計	2,296	1,272
税金等調整前四半期純利益	980,468	1,396,490
法人税、住民税及び事業税	406,341	513,536
法人税等調整額	△11,369	△36,479
法人税等合計	394,971	477,057
四半期純利益	585,497	919,432
非支配株主に帰属する四半期純利益	101,820	109,577
親会社株主に帰属する四半期純利益	483,676	809,855

（四半期連結包括利益計算書）
（第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2018年7月1日 至 2018年12月31日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2019年7月1日 至 2019年12月31日）
四半期純利益	585,497	919,432
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△311,935	△138,765
為替換算調整勘定	△36,891	11,688
退職給付に係る調整額	2,689	1,440
その他の包括利益合計	△346,137	△125,637
四半期包括利益	239,359	793,794
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	141,610	676,964
非支配株主に係る四半期包括利益	97,749	116,829

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	980,468	1,396,490
減価償却費	719,189	862,099
賞与引当金の増減額(△は減少)	11,036	9,787
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△13,800	△4,200
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	33,857	33,231
受取利息及び受取配当金	△29,367	△24,189
支払利息	17,788	18,698
有形固定資産売却損益(△は益)	△751	△341
有形固定資産除却損	659	5
投資有価証券売却損益(△は益)	△1,795	△537,144
売上債権の増減額(△は増加)	27,509	5,469
たな卸資産の増減額(△は増加)	△76,181	△221,524
仕入債務の増減額(△は減少)	7,097	310,376
その他	△45,140	△181,076
小計	1,630,568	1,667,681
利息及び配当金の受取額	30,101	25,251
利息の支払額	△16,181	△17,769
法人税等の支払額	△515,549	△310,332
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,128,939	1,364,831
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△143,982	△624,007
定期預金の払戻による収入	143,970	1,003,998
有形固定資産の取得による支出	△1,448,629	△393,743
有形固定資産の売却による収入	4,198	3,824
投資有価証券の取得による支出	△25,522	△22,457
投資有価証券の売却による収入	4,062	678,924
その他	△39,254	△11,059
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,505,157	635,479
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	134,159	△152,619
長期借入金の返済による支出	△278,918	△207,636
配当金の支払額	△186,845	△157,583
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△13,736	—
非支配株主からの払込みによる収入	39,200	—
自己株式の取得による支出	△40	△22
非支配株主への配当金の支払額	△219,030	△215,110
財務活動によるキャッシュ・フロー	△525,211	△732,972
現金及び現金同等物に係る換算差額	86,757	75,539
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△814,672	1,342,877
現金及び現金同等物の期首残高	2,996,105	1,885,453
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,181,433	3,228,331

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自 2018年7月1日 至 2018年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	金型	部品	機械器具	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	829,570	10,538,796	2,383,745	13,752,112	5,424	13,757,536	—	13,757,536
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	304,235	△25,463	45,141	323,913	38,130	362,043	△362,043	—
計	1,133,805	10,513,333	2,428,886	14,076,025	43,554	14,119,579	△362,043	13,757,536
セグメント利益	72,776	1,185,353	318,002	1,576,132	22,789	1,598,922	△563,198	1,035,723

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、賃貸事業、売電事業を行っております。

2. セグメント利益の調整額△563,198千円には、セグメント間取引消去5,141千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△555,897千円、棚卸資産の調整額3,781千円及びその他の影響額△16,223千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間（自 2019年7月1日 至 2019年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	金型	部品	機械器具	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	694,517	10,615,060	2,713,403	14,022,981	5,336	14,028,317	—	14,028,317
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	395,739	△413,362	137,146	119,523	42,499	162,022	△162,022	—
計	1,090,256	10,201,697	2,850,550	14,142,505	47,835	14,190,340	△162,022	14,028,317
セグメント利益	143,661	966,828	309,294	1,419,785	24,046	1,443,831	△501,336	942,495

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、賃貸事業、売電事業を行っております。

2. セグメント利益の調整額△501,336千円には、セグメント間取引消去11,407千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△529,648千円、棚卸資産の調整額27,881千円及びその他の影響額△10,976千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。